

## ★スマート無線研究会 (SR)

専門委員長 有吉正行 副委員長 亀田 卓・田久 修・石津健太郎

幹事 矢野一人・石橋功至・成枝秀介 幹事補佐 太田真衣・大山哲平・小林健太郎

日時 1月25日(月) 10:00~15:50

26日(火) 10:00~15:10

会場 オンライン開催

議題 コグニティブ無線, 周波数共用, 異種無線融合型ネットワーク, SDN, 機械学習応用, 一般

25日午前 SR1 (10:00~10:50)

1. 電波環境モニタリングを活用したLPWA ネットワークにおける送信電力制御範囲不足時の通信パラメータ制御の検討  
○須藤浩章・小坂和裕・小谷暁彦・下条則之・安永 毅 (パナソニック)
2. 動的・自律分散を指向した周波数共用システムの一検討  
○小國治也・前山利幸 (拓殖大)・吉岡達哉 (ATR)・鈴木信雄 (近畿大)・長谷川晃朗・横山浩之 (ATR)

招待講演1 (11:00~11:50)

3. [招待講演] 光・無線融合型フルコヒーレントアクセスネットワークの実現に向けて  
○廣岡俊彦・葛西恵介・吉田真人・中沢正隆 (東北大)

25日午後 パネル討論「死の谷を越えて: 研究成果を社会実装するためには」(13:30~15:50)

4. [パネル討論] スマート農業研究開発における社会実装と展望 平栗健史 (日本工大)
5. [パネル討論] 未定 青野真士 (Amoeba Energy)
6. [パネル討論] 未定 古川 浩 (PicoCELA)
7. [パネル討論] 沖縄でのデジタル通信システムベンチャーの創業と守成 和田知久 (琉球大)

◎討論

26日午前 SR2 (10:00~11:40)

1. 周波数共用のための多腕バンディットアルゴリズムを用いたチャネル選択手法の検討  
○今中崇詞・太田真衣・太郎丸 真 (福岡大)
2. An evaluation of CNN using Deep Residual Learning for Modulation Classification  
Teruji Ide (NIT, Kagoshima College)
3. 環境に適応できる深層強化学習を用いた無線アクセス制御法 ○周 行・王 瀟岩・梅比良正弘 (茨城大)
4. LTE と WiFi の公平な共存のための強化学習型チャネル/サブフレーム選択手法  
○岸本勇希・王 瀟岩・梅比良正弘 (茨城大)

26日午後 招待講演2 (13:30~15:10)

5. [招待講演] レジリエントな自営情報通信網技術の研究開発 大和田泰伯 (NICT)
6. [招待講演] 無線IoT用周波数及びノードセンシング技術  
○芝 隆司・古市朋之・本良瑞樹・亀田 卓・末松憲治 (東北大)

☆SR 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月3日(水)~5日(金) 東京理科大 [未定] テーマ: 移動通信ワークショップ

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/ken/program/index.php>

**【問合せ先】**

大山哲平

E-mail: [sr\\_ac-sec@mail.ieice.org](mailto:sr_ac-sec@mail.ieice.org)

◎最新情報はSR研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>